

## 西日本OB サッカー連盟関西地域ロートフィールド奈良大会 Aクラス報告

日時：2026年5月2日（土）

場所：ロートフィールド奈良 補助競技場

参加者：14名

### 第一試合 13:55 KO

京都暁FC 4-0 奈良FCOB-A

前半 2-0（得点者：杉野、鶴谷） 後

半 2-0（得点者：杉野、古新）

前半はほぼ半面コートで攻め込み、杉野がドリブルシュートで1点目、前半終了間際に鶴谷が2点目を入れ、前半は2-0でハーフタイム。

後半は疲労からか足が止まることが多く、攻め込まれる場面もあったが、コーナーキックから杉野が3点目を入れ、最後に古新が4点目を決めて後半2-0で終了。

前半2-0後半2-0で、4-0で勝利。

### 第二試合 15:45 KO

京都暁FC 4-1 奈良FCOB-A

前半 0-1（得点者：）

後半 4-0（得点者：鶴谷、上野、百田2）

1試合目に続き、簡単に前に出さずにつなぎ、数的な優位を作って攻めていこうという課題のもと試合に臨んだ。また1試合目オフenseでパスがつながらなかったり、ルーズボールを拾えなかったり、予測したプレーが必要だという確認も行った。

前半、中盤でボールを支配しつつあったが、相手コーナーキックからヘディングで押し込まれてしまい、失点。何度か相手ゴールに迫ったが、決めきれずに前半終了。

後半開始早々、佐治から鶴谷へスルーパスが入り、そのまま持ち込んでシュート、同点。後半はほぼ相手陣内でのゲームとなった。そんな中、杉野から鶴谷へパス、鶴谷が右サイドから鋭く切れ込み、そしてゴール前でフリーの上野へ。難なく決めて2点目。3点目は相手ボールのインターセプトから、百田が持ち込みシュートを決めた。その後も攻勢が続き、池端が中央から相手ゴール前まで持ち込み百田へ。難なく4点目を決めて勝利した。全体的に丁寧なパス、意思疎通を意識した内容であった。今後も続けていきたい。

報告者 本田 史樹

張元 陽一

